

# 複合素材とアルミの一体材

溶湯鍛造による複合化技術を応用した通称“一体材”  
熱抵抗が極めて小さい無接合/無接着の放熱素材を製造可能

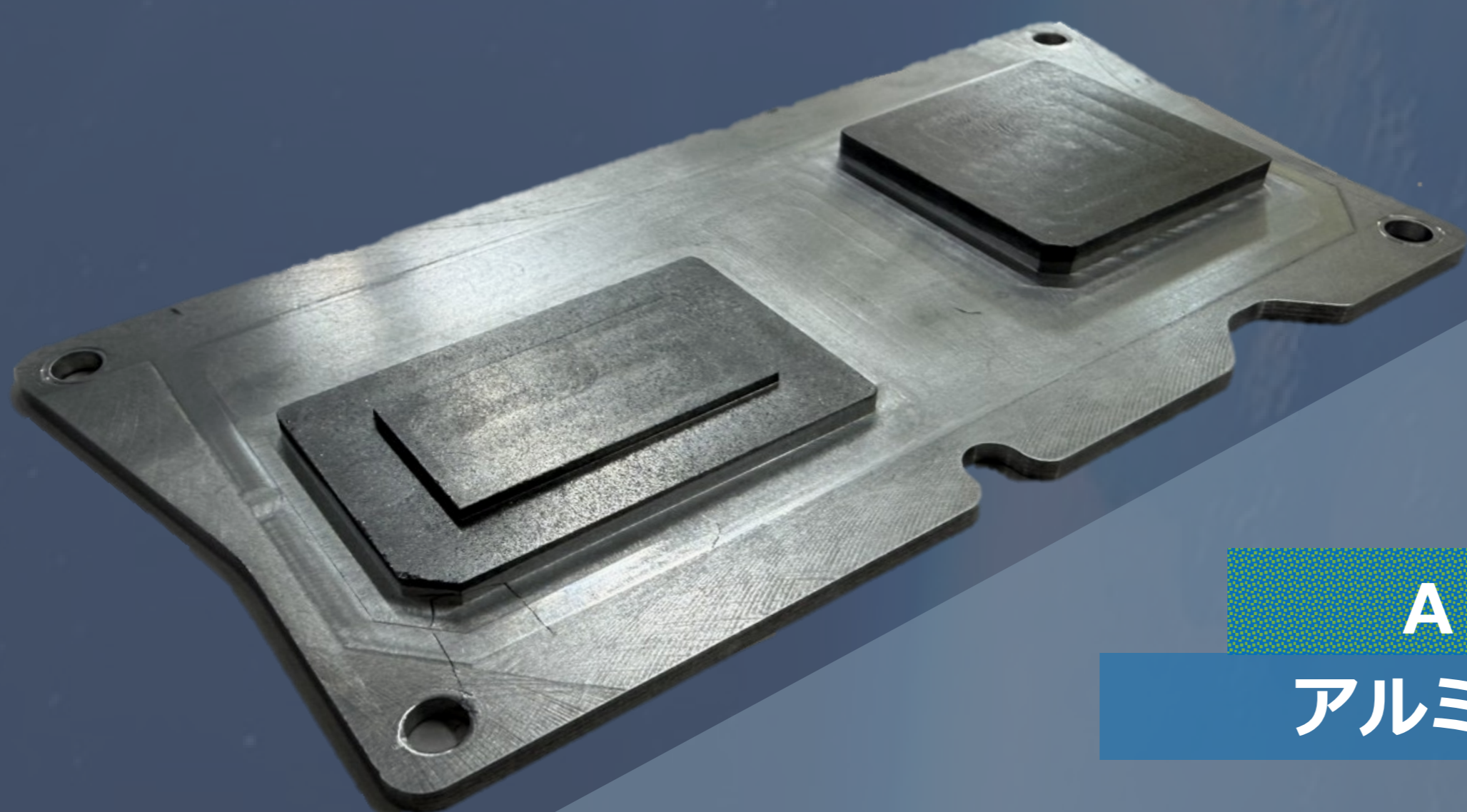
無接合/無接着

熱抵抗が小さい

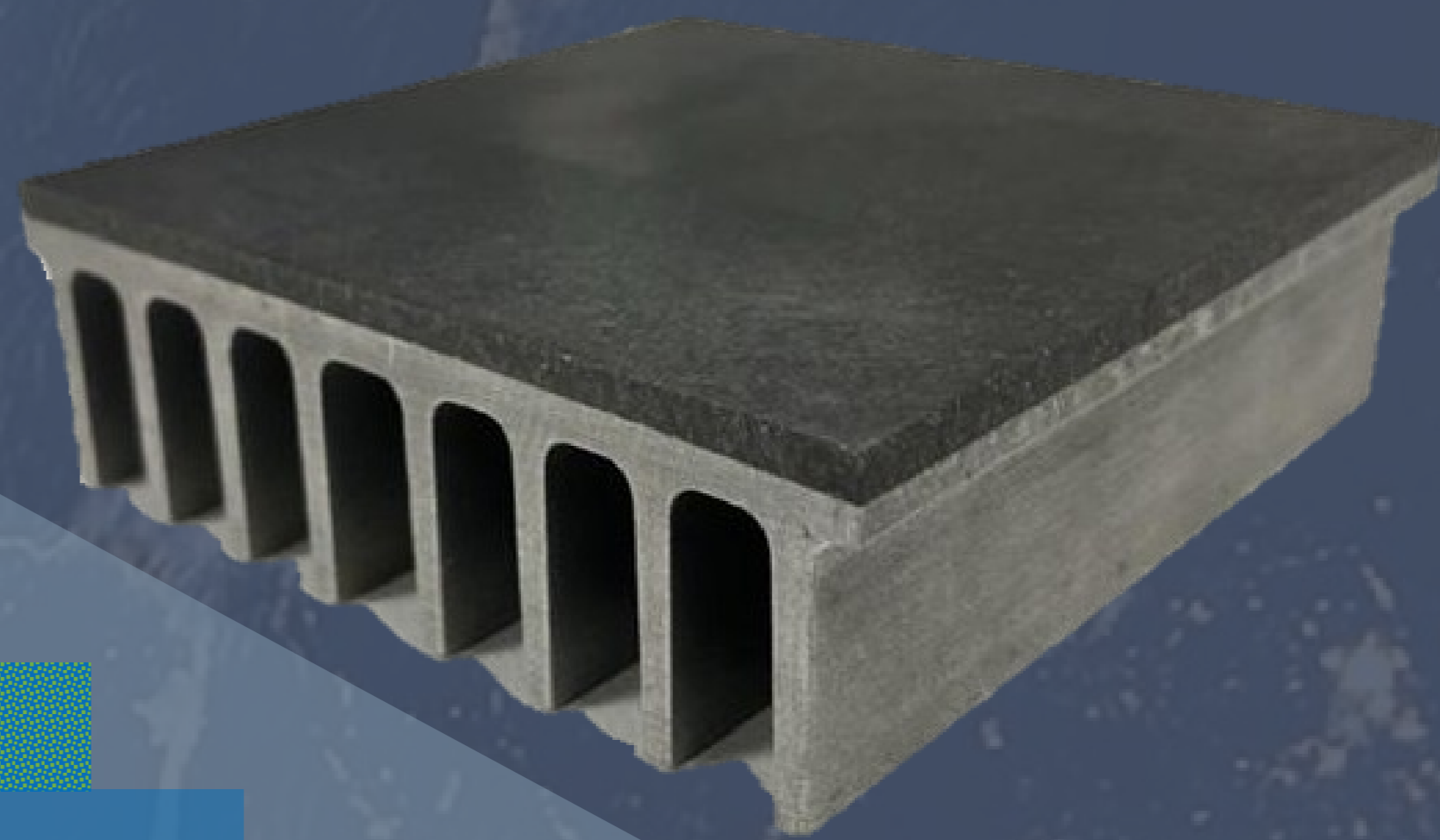
剥離しにくい

溶湯鍛造による複合化の際、多孔質強化材に含浸しきれなかったマトリックス材が、複合素材の周囲に“余肉”となって残存します。この余肉部分のマトリックス材と複合素材は完全に一体化しており剥離リスクが低い「究極のアンカー状態」の一体材を製造できます。

PCマザーボード用 一体材

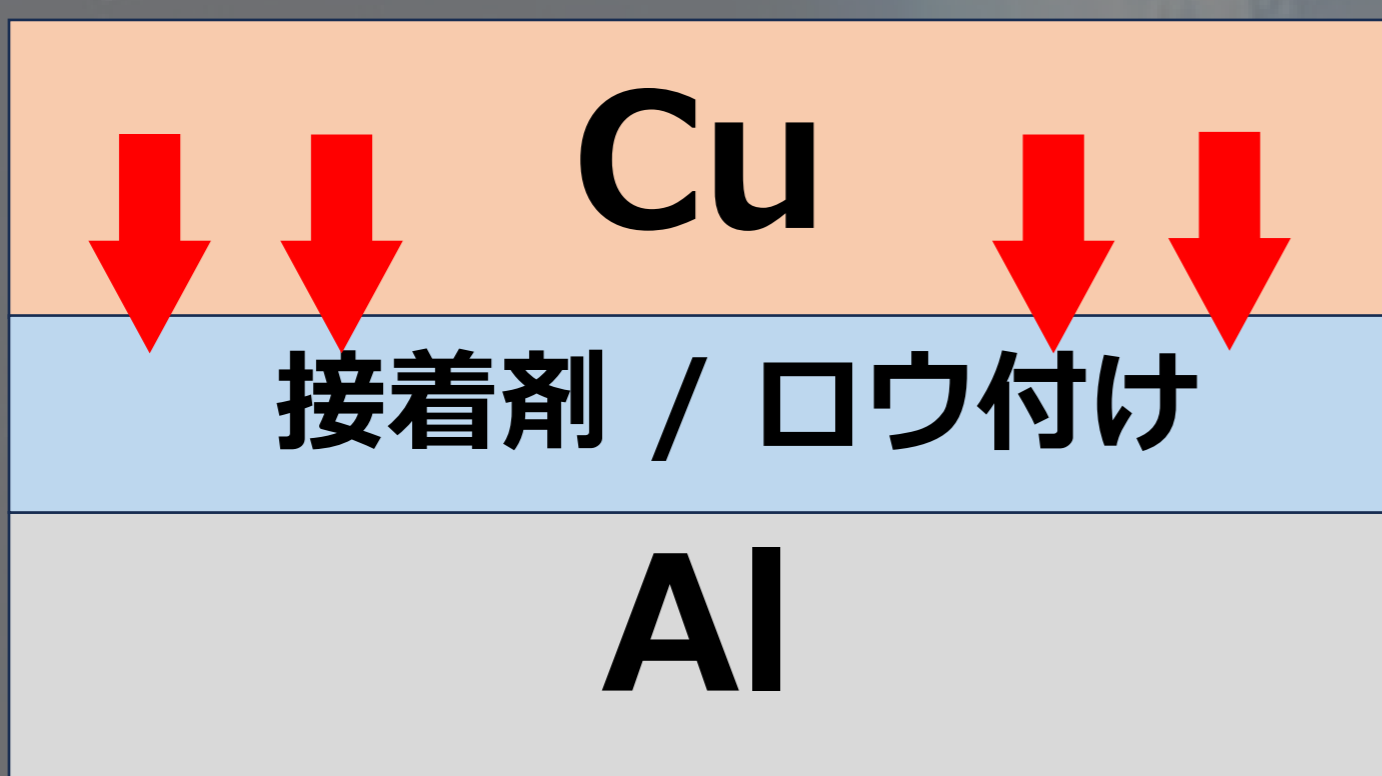


ヒートシンク用 一体材



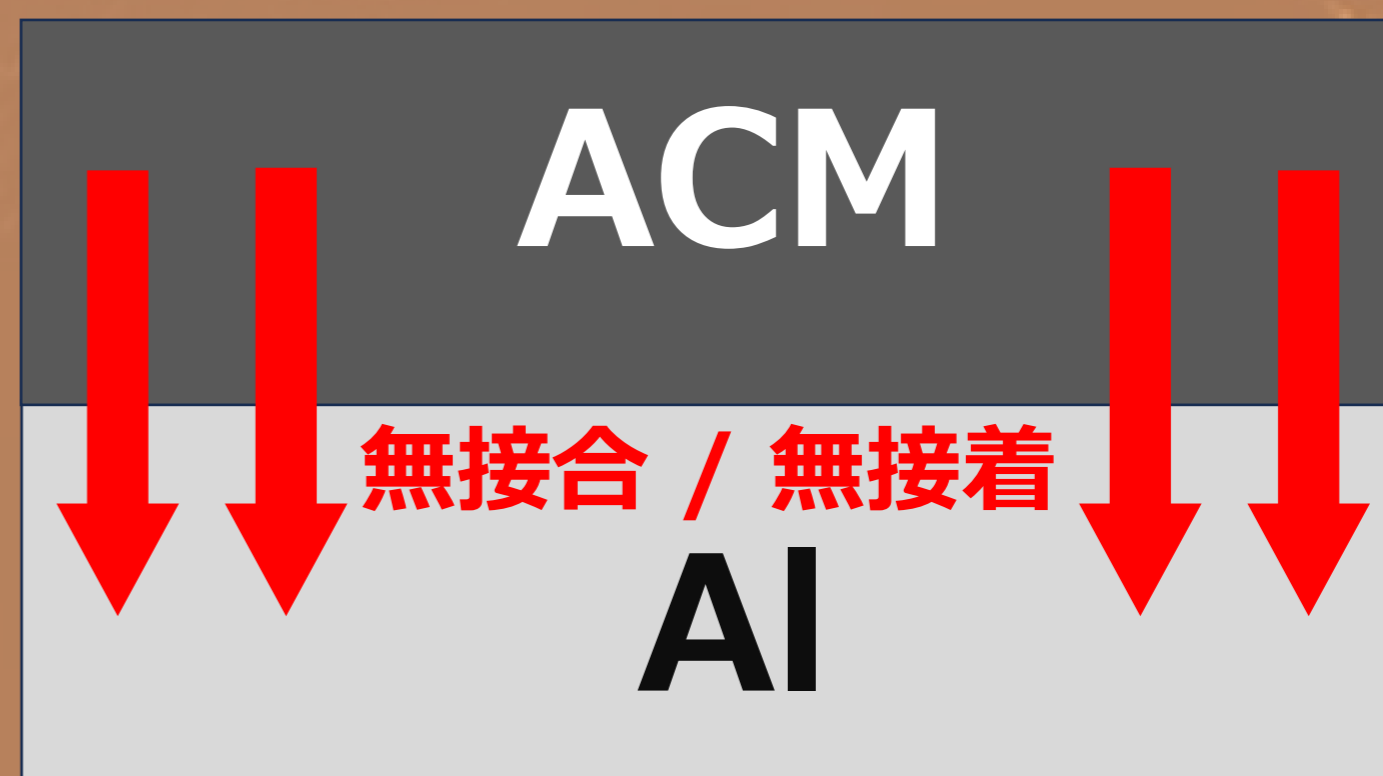
ACM  
アルミニウム

## 従来の接着・接合品



接着剤やロウ等で熱伝導を阻害しており銅が持つ熱伝導を活かしきれない状況  
[シリコン接着剤の熱伝導率：約10~15W/m・K]

## 当社の一体化素材



一体化により熱抵抗は極めて小さくなりACMの持つ高熱伝導性・高熱拡散性を存分に活かした熱マネジメントが可能に！

革新的な熱マネジメントのマスターピース！試作も承ります